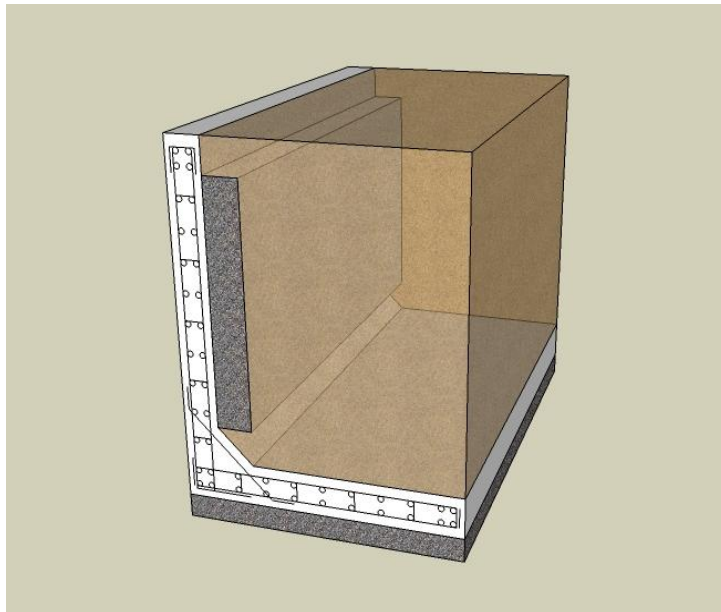




現場打L型擁壁

CADデータ



タイプ	高さ
現場打L型擁壁	2500 ~ 5000
現場打L型擁壁(フェンス対応)	2500 ~ 5000

- ・宅地造成等規制法施行令 別表二・三の数値で設計計算された現場打L型擁壁
 - ・宅地造成工事等に使用可能
 - ・すべて地震時荷重を考慮
- 「改訂 宅地等開発事業に関する技術マニュアル」
平成20年度版 三重県 を参考



松阪興産株式会社
H20.11版



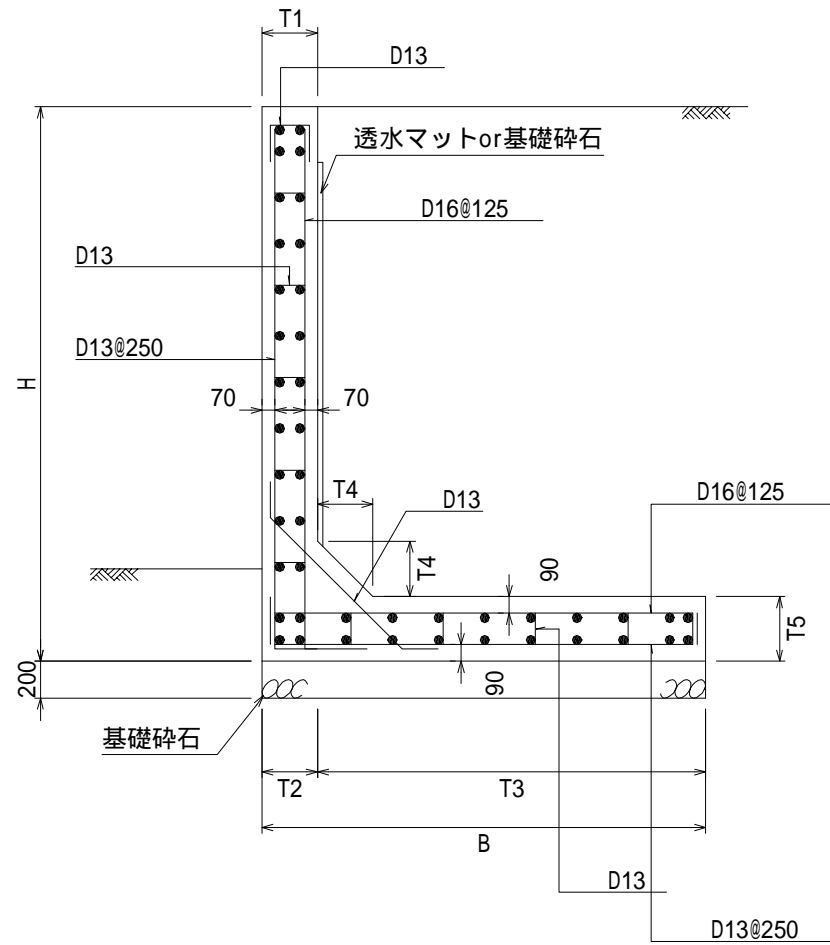
現場打L型擁壁構造図

S=1/30

宅地用H=2500~5000

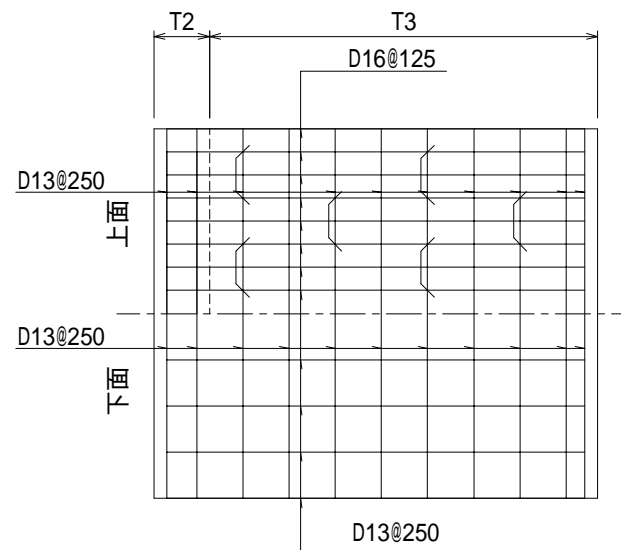
参考図H=3000

施工図

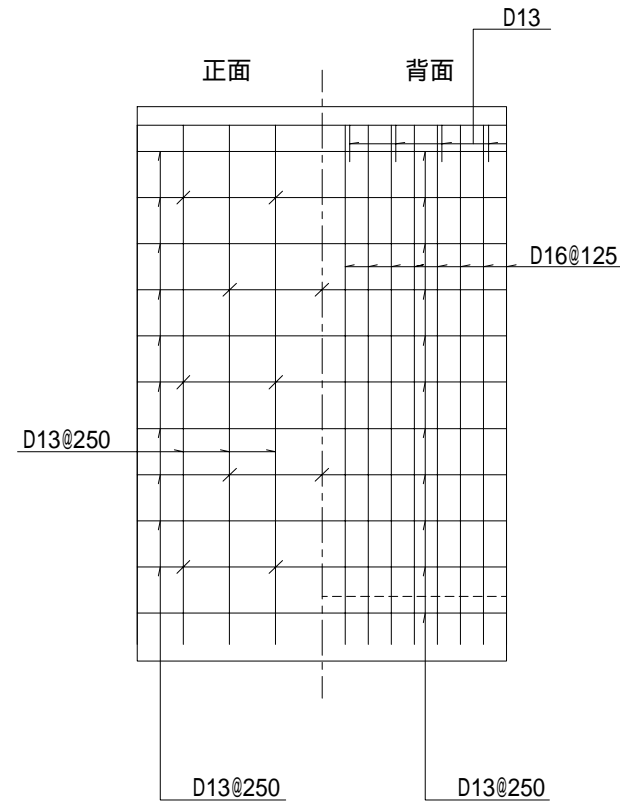


鉄筋の種類、鉄筋かぶりりはタイプによって異なります

平面図



正面・背面図



寸法表

適用	タイプ	各部寸法(mm)							必要地耐力 (KN/m ²)	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	基礎砕石 (m ³)	透水マット (m ²)
		H	B	T1	T2	T3	T4	T5					
	H 2500	2500	2000	250	250	1750	250	300	141.50	1.150	5.000	0.400	1.650
	H 2750	2750	2200	250	250	1950	250	300	153.71	1.273	5.500	0.440	1.900
	H 3000	3000	2400	300	300	2100	300	350	166.83	1.635	6.000	0.480	2.050
	H 3250	3250	2600	300	300	2300	300	350	178.98	1.780	6.500	0.520	2.300
	H 3500	3500	2800	300	300	2500	300	350	191.33	1.925	7.000	0.560	2.550
	H 3750	3750	3000	300	350	2650	350	400	203.95	2.289	7.500	0.600	2.700
	H 4000	4000	3200	300	350	2850	350	400	216.25	2.450	8.000	0.640	2.950
	H 4250	4250	3400	300	400	3000	400	450	229.10	2.860	8.500	0.680	3.100
	H 4500	4500	3600	300	400	3200	400	450	241.08	3.038	9.000	0.720	3.350
	H 4750	4750	3800	300	450	3350	450	500	253.89	3.494	9.500	0.760	3.500
	H 5000	5000	4000	300	450	3550	450	500	266.10	3.688	10.000	0.800	3.750

数量表(1m当り)

使用鉄筋表

適用	タイプ	主鉄筋径・ピッチ(mm)			
		正面	背面	下面	上面
	H 2500	D13@250	D13@125	D13@250	D13@125
	H 2750	D13@250	D13@125	D13@250	D13@125
	H 3000	D13@250	D16@125	D13@250	D16@125
	H 3250	D13@250	D16@125	D13@250	D16@125
	H 3500	D13@250	D16@125	D13@250	D16@125
	H 3750	D13@250	D19@125	D13@250	D16@125
	H 4000	D13@250	D19@125	D13@250	D16@125
	H 4250	D13@250	D19@125	D13@250	D19@125
	H 4500	D13@250	D19@125	D13@250	D19@125
	H 4750	D16@250	D22@125	D13@250	D19@125
	H 5000	D16@250	D22@125	D13@250	D19@125

1. 適用欄に印を付けたものが、本工事使用タイプである
2. 基礎設置地盤の地耐力を確認すること
3. 背面は、透水マットまたは裏込砕石を使用すること
4. 水抜パイプは、3m²に1ヶ所以上設置すること
5. 伸縮目地の間隔は20m以下とする
6. 埋め戻しは、おおむね30cm以下の厚さの層に分けて土を盛り、ローラーその他の建設機械を用いて締め固めること
7. 鉄筋のかぶり厚さは、鉛直壁で4cm以上、底板では6cm以上確保すること

設計条件

上載荷重	q = 10.0KN/m ²
土の内部摩擦角	30°
土の単位体積重量	= 18.0KN/m ³
底面摩擦係数	μ = 0.5
設計水平震度	kh=0.25(大地震時)

1. 宅地造成等規制法施行令 別表第二・三参照
2. フェンス荷重は別途検討

擁壁前面の根入れ高さ

造成工事	35cm以上かつ 擁壁高さの15%以上
------	------------------------

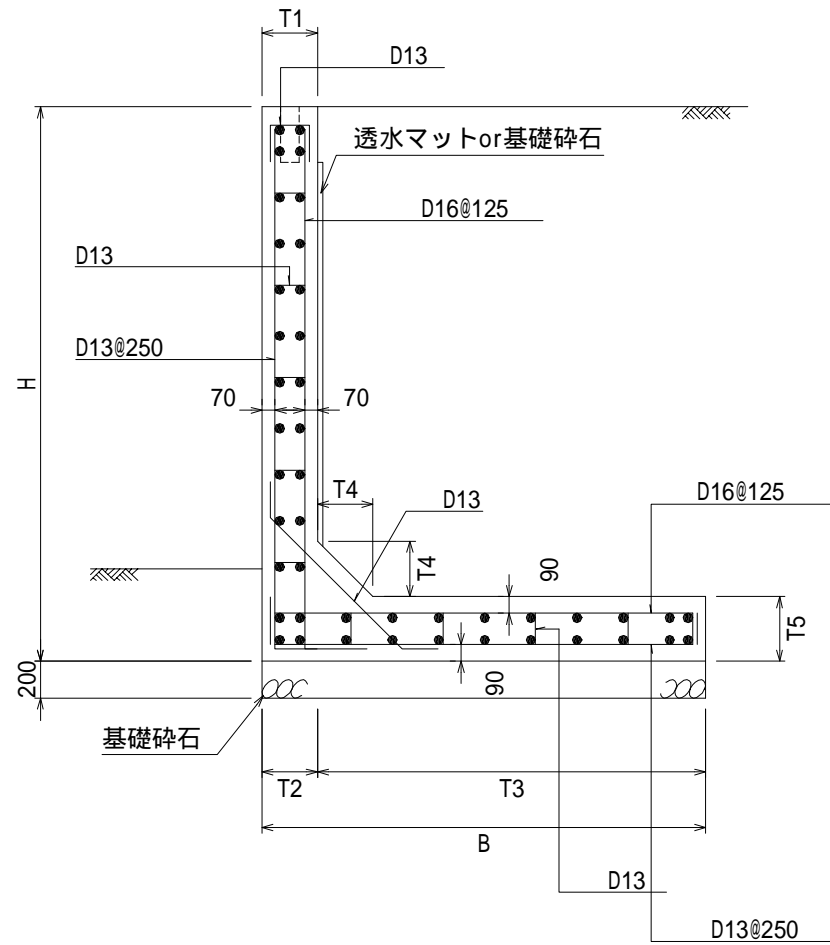
現場打L型擁壁構造図

S=1/30

宅地用(フェンス)H=2500~5000

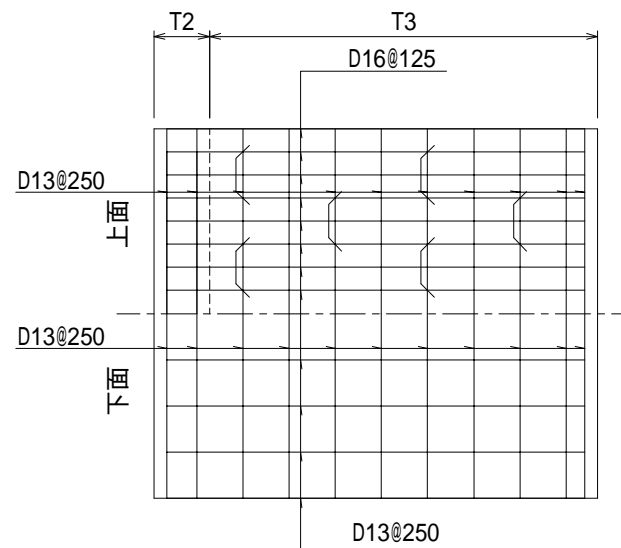
参考図H=3000

施工図

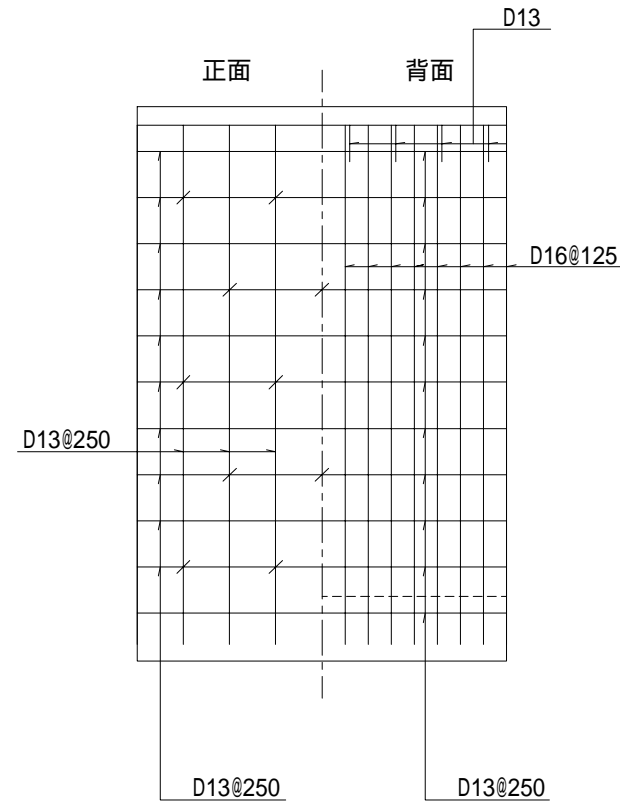


鉄筋の種類、鉄筋かぶりりはタイプによって異なります

平面図



正面・背面図



寸法表

適用	タイプ	各部寸法(mm)							必要地耐力 (KN/m ²)	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	基礎砕石 (m ³)	透水マット (m ²)
		H	B	T1	T2	T3	T4	T5					
	H 2500	2500	2000	250	250	1750	250	300	141.50	1.150	5.000	0.400	1.650
	H 2750	2750	2200	250	250	1950	250	300	153.71	1.273	5.500	0.440	1.900
	H 3000	3000	2400	300	300	2100	300	350	166.83	1.635	6.000	0.480	2.050
	H 3250	3250	2600	300	300	2300	300	350	178.98	1.780	6.500	0.520	2.300
	H 3500	3500	2800	300	300	2500	300	350	191.33	1.925	7.000	0.560	2.550
	H 3750	3750	3000	300	350	2650	350	400	203.95	2.289	7.500	0.600	2.700
	H 4000	4000	3200	300	350	2850	350	400	216.25	2.450	8.000	0.640	2.950
	H 4250	4250	3400	300	400	3000	400	450	229.10	2.860	8.500	0.680	3.100
	H 4500	4500	3600	300	400	3200	400	450	241.08	3.038	9.000	0.720	3.350
	H 4750	4750	3800	300	450	3350	450	500	253.89	3.494	9.500	0.760	3.500
	H 5000	5000	4000	300	450	3550	450	500	266.10	3.688	10.000	0.800	3.750

数量表(1m当り)

使用鉄筋表

適用	タイプ	主鉄筋径・ピッチ(mm)			
		正面	背面	下面	上面
	H 2500	D13@250	D13@125	D13@250	D13@125
	H 2750	D13@250	D13@125	D13@250	D13@125
	H 3000	D13@250	D16@125	D13@250	D16@125
	H 3250	D13@250	D16@125	D13@250	D16@125
	H 3500	D13@250	D16@125	D13@250	D16@125
	H 3750	D13@250	D19@125	D13@250	D16@125
	H 4000	D13@250	D19@125	D13@250	D16@125
	H 4250	D13@250	D19@125	D13@250	D19@125
	H 4500	D13@250	D19@125	D13@250	D19@125
	H 4750	D16@250	D22@125	D13@250	D19@125
	H 5000	D16@250	D22@125	D13@250	D19@125

1. 適用欄に印を付けたものが、本工事使用タイプである
2. 基礎設置地盤の地耐力を確認すること
3. 背面は、透水マットまたは裏込砕石を使用すること
4. 水抜パイプは、3m²に1ヶ所以上設置すること
5. 伸縮目地の間隔は20m以下とする
6. 埋め戻しは、おおむね30cm以下の厚さの層に分けて土を盛り、ローラーその他の建設機械を用いて締め固めること
7. 鉄筋のかぶり厚さは、鉛直壁で4cm以上、底板では6cm以上確保すること

設計条件

上載荷重	q = 10.0KN/m ²
土の内部摩擦角	30°
土の単位体積重量	= 18.0KN/m ³
底面摩擦係数	μ = 0.5
設計水平震度	kh=0.25(大地震時)
フェンス荷重	H=1.0KN/m

1. 宅地造成等規制法施行令 別表第二・三参照

擁壁前面の根入れ高さ

造成工事	35cm以上かつ 擁壁高さの15%以上
------	------------------------

現場打L型擁壁 H=2500 ~ 5000 A2 S=1/50

水抜パイプは、3m²に1箇所以上設置すること。

